北星学園大学
後援会だより

VOL.142
Hokusei Gakuen University
北星学園大学
北星学園大学短期大学部

発行日　2020年12月1日
発行者　北星学園大学後援会事務局
〒004-8631　札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
電話　(011) 891-2731
印刷　山藤三陽印刷株式会社

人はいつも交差点にいる

学生にとって、大学はそれまでの中等教育の学習を土台として、科学的発想と思考法を学び、自分なりの人生を切り拓く方法を探る場です。同時に、地域的つながりを前提とした人との相互作用から、学生同士や教職員との交流を自主的、飛躍的に拡げる場です。この時間と空間の二つの意味を込めて、大学は「交差点」となる場なのです。この交差点はその後の人生にも時間を進めながらあり続けます。

今年は、大学のあり方が大きく問われました。従来、教室という一つの空間で、教員と学生で同時に行われていた授業がwebを介した遠隔授業となり、教室であれば、簡単に得られた学生仲間との交流が難しくなりました。コミュニケーションの仕方は元来多様であり、同時に顔を合わせなければならない訳ではありませんが、「勝手」が違うのです。

このようなことは、学生に限りません。誰もが人との往来をためらい、いつもの自分の居場所を離れることもままならなくなりました。だからこそ、これまで見逃してきたことがないのかを点検してみてはどうでしょうか。いつもの場所に居続けることの今の経験を生かしてみましょう。

人は、膨大に発信されるマスコミやwebの情報から自分が安心できる情報（膨大な情報の真偽を正確に読み解くのは至難の技なので自分の発想に近いもの）を取捨選択しているものです。ですから、世論はなかなか収束しないのです。webは情報の交差点です。目にする多方向から押し寄せる多種多様な情報から、今こそ真偽を見きわめるリテラシー（能力）を磨くいい機会かもしれません。

このような状況だからこそ、大学生ならずとも、自分が今どこの交差点にいるのかを考え続け、情報の達人になりましょう。

（11月4日）

学　長　大坊　郁夫

感染予防対策の強化に取り組んでいます！

前期はほとんどの授業をオンラインで実施し、課外活動についても制限していましたが、後期からは対面授業やサークル活動を段階的に再開し、キャンパスには学生たちの姿が増えています。

本学では、学生や教職員、地域の方々の命と健康を守るため、施設の整備・利用や諸活動に関して、様々な分野で公表されている感染予防対策を参考にしながら、一段階厳しい、徹底した対策を講じています。道内においては若者世代の感染拡大が顕著となり、予断を許さない状況が続いていますが、引き続き、学生の登校機会を確保していけるよう、また、学内においてクラスターを発生させないよう感染予防に努めていきます。（11月13日現在）

C館入口：受付を設け、カードリーダーで入退館記録をしています。新しくサーモカメラを設置し自身で体温を確認できます。

C館入口前：仮設シンクで入構前に石鹸を使った手洗いをお願いしています。冬期間は屋内に移設します。

後期オリエンテーションの様子（心理・応用コミュニケーション学科、1年生対象）学生たちに緊張感があります。

1年生対象のサークル紹介は密を避け、広い特別教室で行いました。その後サークル個別相談会が行われました。

サークル活動が一部再開されました。

学内でオンライン授業の課題に取り組む学生たち。

大学生協の食堂：パーテーションが設置されました。短時間での利用をお願いしています。

対面授業の様子：学生たちと岡田先生の笑顔が印象的でした。（福祉計画学科）

就職支援課：飛沫感染予防のためカウンターにビニールシートを付けています。

就職活動体験談

内定先　株式会社ドコモCS北海道

文学部心理・応用コミュニケーション学科4年　**木村（きむら）　亜美（あみ）**

私は3年生の9月頃から就職活動を始めました。始めた当初は、どんな仕事をしたいのか明確ではなく、さらに、生まれつき聴覚に障がいを持っているため、就職に対して消極的でした。しかし、最終的にドコモCS北海道に決めた理由は「障がいを持っているからこそできる仕事」があると感じたからでした。採用試験前に採用担当者との面談で悩み等をご相談した際、「通信で世の中のバリアを取っ払う」というフレーズを聞いて、悩みが吹っ切れたことを鮮明に覚えています。そこから、障がいを持っているからこその視点で様々な社会課題の解決に取り組んでいきたいと考えるようになりました。

耳が聞こえないからできないとマイナスに捉えるのではなく、「耳が聞こえないからできること」を探し続けていくことがこれからの仕事に求められる、と強く感じた就職活動でした。これから就職活動をする方々には、「自分の欠点は欠点ではなく特別だ」と捉えて就職活動に励んでほしいと思っています。

内定先　ホクレン農業協同組合連合会

経済学部　経済学科　**櫛野（くしの）　広起（ひろき）**

今年は、コロナウイルス感染症により合同企業説明会の中止や本選考の延期、選考のオンライン化など例年とは異なった就職活動になり不安はありました。合同企業説明会が中止となってからは、様々な企業を知るため単独説明会に積極的に参加し、興味を持った企業について企業研究を進め、エントリーシートを提出しました。

私の受けた企業の1次面接は、すべてオンライン面接での選考でした。特に気をつけたことは通信環境の確認、そして目線の位置です。つい目線を相手の顔が映る画面に合わせがちですが、話す時は相手の目を見て話すのと同じように、Webカメラのレンズを見て話すことを意識しました。また私は緊張しやすいため、就職支援課で面接練習をしてもらい、アドバイスを参考にしながら練習を重ねることで、自信をもって面接に臨むことができました。大切なことは「準備、気持ち、笑顔」だと実感しています。

周りの友人達が内定を得る中で焦ることもあると思いますが、周りに流されず、自分の納得のいく就活をしてほしいと思います。

内定先　王子総合病院

社会福祉学部福祉臨床学科4年　**鷹田（たかだ）　七海（ななみ）**

私は高校生の時に医療ソーシャルワーカーという職業を知り、医療機関で患者さんや家族の悩みを福祉の視点から解決していく仕事に憧れ、社会福祉士の国家資格受験要件を満たすことの出来る福祉臨床学科に入学しました。

今年は新型コロナウイルスの影響で、例年と比べ求人件数の減少や遅れが出るのではないかと不安だったため、早めに履歴書の作成や添削、自己分析などを行い、気になる病院をピックアップするなどのリサーチを行っていました。4年生の7月に王子総合病院に関心を持ち、その時点では求人が出ていませんでしたが、積極的に見学の申し入れをしたところ、タイミングよく医療ソーシャルワーカーの求人を出す予定であったことを知ることができました。面接に向けて就職支援課による面接練習を何度か行うことで、自己分析の不足点や志望動機を見つめなおすことができ、当日は落ち着いて試験に臨むことができました。

福祉関係は一般的な就職活動とは流れが異なり、戸惑うことや焦ることもあるかと思いますが、不安なことがあれば一人で抱え込まずに周りに相談しながら、納得のいく就職活動にしてください。

内定先　北海道信用金庫

短期大学部生活創造学科　**平川（ひらかわ）　結菜（ゆいな）**

入学し、やっと学校生活に慣れてきた頃に就活が始まります。いきなり就活と言われても何から始めれば良いのか戸惑ってしまうと思います。

そこで、まず自分が何をしたいのか、自分には何ができるのかを考え、自分らしい活動をしてみてください。私は就活とは自分を売り込むことであり、いかに自分の良さをアピールすることが大切であるかを学びました。

活動中は焦りや不安が募り、行き詰まることもあると思います。しかし、そんな時は1人でかかえこまず、些細なことでも就職支援課の方たちに相談するのが1番です。私がどんなに細かいことを相談しても職員の方は快く話を聞いてアドバイスしてくださるので、安心感が得られ、自身の新たな発見や成長にも繋がりました。また、面接練習の積み重ねが自信となり、万全な状態の自分を企業にアピールすることができた結果、6月下旬には内々定を頂くことができました。

最後に、たとえ就活が上手くいかなくても、進むことに意味があり、成功することよりも成長することが大切であると私は思います。諦めずに頑張れば必ず良い結果につながります。頑張ってください。応援しています。

2020年度成績優秀者学業奨励生（学籍番号順）

英文学科

4年次	3年次	2年次
1701086	1801006	1901005
1701107	1801022	1901057
1701112	1801048	1901077
1701126	1801095	1901103
1701141	1801124	1901118

心理応用コミュニケーション学科

4年次	3年次	2年次
1708009	1808024	1908009
1708033	1808057	1908045
1708076	1808064	1908056
1708087	1808096	1908061
1708095	1808097	1908066
		1908085

経済学科

4年次	3年次	2年次
1703048	1803023	1903005
1703058	1803042	1903033
1703097	1803050	1903048
1703105	1803090	1903110
1703152	1803121	1903122
1703156	1803157	1903129
1703171	1803167	1903159

経営情報学科

4年次	3年次	2年次
1704011	1804058	1904006
1704034	1804077	1904017
1704069	1804079	1904058
1704072	1804121	1904082
1704110	1804122	1904110

経済法学科

4年次	3年次	2年次
1709004	1809026	1909027
1709022	1809053	1909029
1709057	1809077	1909042
1709111	1809080	1909057
1709129	1809090	1909065
		1909113

福祉計画学科

4年次	3年次	2年次
1705013	1805005	1905014
1705035	1805025	1905031
1705042	1805060	1905032
1705072	1805061	1905059
1705075	1805070	1905080

福祉臨床学科

4年次	3年次	2年次
1706026	1806006	1906002
1706047	1806016	1906013
1706051	1806021	1906028
1706074	1806071	1906031
1706075	1806074	1906033

福祉心理学科

4年次	3年次	2年次
1707021	1807001	1907035
1707033	1807014	1907049
1707037	1807040	1907055
1707063	1807067	1907063
1707068	1807069	1907074

短期大学部英文学科

2年次		
1971007	1971054	1971085
1971009	1971070	1971091

短期大学部生活創造学科

2年次		
1972009	1972019	1972084
1972012	1972059	

※対象の学生には成績順位によって1～5万円の奨励金が給付されます。

2020年度 北星学園大学後援会 役員名簿(敬称略)

会長
深澤　秀則

副会長
佐藤　順子
上端　邦夫
中村千津子

監事
三谷　利香

在学生父母理事
佐々木孝行
金谷　信子
北村　一人
平田　善江
羽田　倫子
北島めぐみ
浦　真弓
目黒　全章
山田　文子
稲垣　洋子

同窓生理事
坂本みゆき
上条矢寿子
瓜　直樹
笹谷佐知子
高室アヤコ
山田　美紀
加賀谷由紀子
土井　仁美
渡邉裕美子
橋川　美子
安達　正彦
藤松　玲子
山本　拓二
新妻ゆかり
加藤　陽子
糀　幸恵
中村　一寛
清水　一江

スミス・ミッションセンターからのお知らせ

今年度のイベントは大学HP上に動画を掲載する予定です。どうぞご覧ください。

◎宗教改革記念講演会（掲載済）
講師：梅津順一氏（前青山学院院長）
題目：プロテスタンティズムと自発結社の精神
　　―マックス・ヴェーバーの応用問題―

◎クリスマスツリー点灯式（12月初旬掲載）
ツリー・キャンドル点灯等

◎クリスマス礼拝（12月23日～掲載）
メッセンジャー古川敬康理事長・学園長のお話等

クリスマスページ QRコード

2019年度 北星学園大学後援会 事業報告　2020年3月31日現在

1．会議の開催状況

①2019年5月15日（水）　第1回　役員会　開催
（於：ホテル札幌ガーデンパレス）　52名出席
②2019年5月25日（土）　総会・懇親会　開催
（於：北星学園大学）
総会　136名出席　懇親会　127名出席
③2020年1月15日（水）　第2回　役員会　開催
（於：ホテル札幌ガーデンパレス）
役員会　45名出席　懇親会　44名出席

2．予算執行状況

（1）教育・研究条件整備補助事業(8,600,000円)
●「後援会文庫」
・後援会寄贈図書　3,000,000円
●事務用機器補助
・事務用機器補助　1,800,000円
●教育用機器補助
・教育用機器補助　3,800,000円

（2）教育・研究活動補助事業（3,296,688円）
●北星ビジネス通信　300,000円
●学術出版補助［2,996,688円］
・『スクールソーシャルワークにおけるスーパービジョン実践モデルの生成』（大友秀治先生）　1,000,000円
・『まちづくりの福祉社会学』（杉岡直人先生）　997,728円
・『高齢期における社会的ネットワーク　ソーシャル・サポートと社会的孤立の構造と変動』（中田知生先生）　998,960円

（3）学術講演会・学会補助事業（1,635,316円）
●学会補助［1,390,180円］
・社会福祉学部　松岡　是伸　准教授
「社会事業史学会」　200,000円
・経済学部　足立　清人　教授
「日本災害復興学会」　190,180円
・経済学部　矢吹　哲夫　教授
「日本物理教育学会」　200,000円
・文学部　柿原久仁佳　准教授
「北海道子ども学会」　200,000円
・社会福祉学部　田実　潔　教授
「日本発達障害学会」　200,000円
・社会福祉学部　杉岡　直人　教授
「北海道地域福祉学会」　200,000円
・社会福祉学部　岡田　直人　教授
「日本福祉教育・ボランティア学習学会」　200,000円
・文学部　高橋　克依　教授
「北海道地域文化学会」（新型コロナウイルス拡大のため中止）　0円
●北星英語教員研究会補助　50,000円
●北星教職ネットワーク　194,800円
●学部・学科・部門等主催事業補助事業［336円］
・北星心コミラウンドテーブル補助（新型コロナウイルス拡大のため中止・通信費のみ補助）　336円
・北星心理学フォーラム補助（新型コロナウイルス拡大のため中止）　0円

（4）地区別父母懇談会事業（7,586,936円）
●経費総額　7,586,936円

（5）学生各種活動補助事業（34,540,636円）
●課外活動補助（8,217,928円）
・課外活動備品補助（折りたたみ椅子台車、ビデオ、ラグビータックルリング　他）　1,846,590円
・大学祭援助金　300,000円
・大学祭テント、ブース他　2,030,160円
・全国大会出場補助（空手道部、合気道部、硬式庭球部、準硬式野球部　他）　1,008,178円
・サークル活動活性化補助（学外施設利用料など）　2,987,000円
・課外活動広告補助（硬式野球部、吹奏楽部）　46,000円
●就職活動補助（6,625,760円）
・B-CATCH運用補助　2,700,000円
・就職セミナー他（キャリアデザインプログラム）　3,330,560円
・SPI補助　595,200円
●国際交流活動補助（7,000,000円）
・国際交流活動、派遣留学生への奨学金補助　7,000,000円
●奨学事業補助（3,970,000円）
・成績優秀者学業奨励金補助　3,970,000円
●北星オープンユニバーシティ受講料補助　5,226,948円
●ボランティア活動　3,500,000円

（6）広報活動事業（2,705,674円）
●後援会だより発行（年4回）
（第137号6/1、第138号8/1、第139号12/3、第140号3/15）　2,704,114円
●後援会会員台帳（名簿印刷代）　1,560円

（7）その他の事業（17,362,042円）
●事務運営費　440,940円
●役員会・総会・懇親会　1,810,571円
●事業基金への繰入　7,000,000円
●大学行事助成費
・新入生への記念品　2,049,840円
・卒業記念祝賀会（9月・3月卒業時）、卒業記念品贈呈（PHOTOBOOK）、卒業証書用ホルダー　5,547,435円
・大学主催の文化事業援助（チャペルコンサート　5月、9月、12月）　513,256円

3．入会状況

●4,119名
・在学生父母　4,113名
（会費を納入している者から兄弟減免返戻者と三役・同窓生理事を除いた数）
・同窓生　6名

開催地	日程	会場	派遣教職員人数	出席組数 英文	心コ	経済	経情	経法	福計	福臨	福心	短英	短生	合計	出席人数合計
札幌	6/29(土)	北星学園大学	67	13	14	17	13	13	8	5	7	9	6	105	172
旭川	8/24(土)	アートホテル旭川	23	7	2	12	1	5	4	2	2	6	1	42	65
北見	8/25(日)	ホテル黒部	16	4	0	5	0	3	2	1	2	1	2	20	36
帯広	8/31(土)	ホテルグランテラス帯広	14	4	1	3	4	4	1	3	0	2	0	22	36
釧路	9/1(日)	釧路プリンスホテル	12	0	2	3	2	1	1	0	2	0	1	12	24
函館	9/7(土)	フォーポイントバイシェラトン函館	13	0	3	1	0	2	5	4	4	3	1	23	36
苫小牧	9/8(日)	グランドホテルニュー王子	14	2	1	3	0	4	3	4	2	3	1	23	37
札幌	11/2(土)	北星学園大学	82	26	20	29	21	31	25	10	18	18	5	203	285
合計			241	56	43	73	41	63	49	29	37	42	17	450	691

2019年度 北星学園大学後援会決算

【収入の部】　2020年3月31日現在

科目	2019年度予算	2019年度決算	増減	摘要
会費	78,980,000	82,320,000	3,340,000	父母 @20,000*4,113名(兄弟減免返戻済)、同窓生等 @10,000*6名
受取利息	500	421	▲79	
雑収入	0	0	0	
寄付金	0	0	0	
前年度繰越金	12,891,733	12,891,733	0	
計	91,872,233	95,212,154	3,339,921	

【支出の部】

会則条項	科目	2019年度予算	2019年度決算	差異	執行率	摘要
第4条第1号	教育・研究条件整備補助	3,000,000	3,000,000	0	100.0%	後援会文庫
		1,800,000	1,800,000	0	100.0%	事務用機器補助
		3,800,000	3,800,000	0	100.0%	教育用機器補助
	(小計)	8,600,000	8,600,000	0	100.0%	
〃第2号	教育・研究活動補助	300,000	300,000	0	100.0%	教育研究活動補助（北星ビジネス通信）
		3,757,000	2,996,688	760,312	79.8%	学術出版補助（3件）1件出版延期
	(小計)	4,057,000	3,296,688	760,312	81.3%	
〃第3号	学術講演会・学会補助	1,501,000	1,390,180	110,820	92.6%	全国学会学内開催補助（7件）
		50,000	50,000	0	100.0%	北星学園大学英語教員研究会補助
		200,000	194,800	5,200	97.4%	北星教職ネットワーク補助
		170,000	336	169,664	0.2%	心コミ学科主催（心コミラウンドテーブル補助）通信費のみ執行　新型コロナウイルスのため開催中止
		130,000	0	130,000	0.0%	福祉心理学科主催（北星学園大学心理学フォーラム補助）新型コロナウイルスのため開催中止
	(小計)	2,051,000	1,635,316	415,684	79.7%	
〃第4号	地区別父母懇談会費	8,500,000	7,586,936	913,064	89.3%	後援会地区別父母懇談会費（札幌、北見、旭川、帯広、釧路、函館、苫小牧）
〃第5号	学生各種活動補助 A（計）	2,000,000	1,846,590	153,410	92.3%	課外活動補助（備品購入）
		300,000	300,000	0	100.0%	課外活動補助（大学祭援助）
		2,200,000	2,030,160	169,840	92.3%	課外活動補助（大学祭テント・ブース等）
		3,400,000	1,008,178	2,391,822	29.7%	課外活動補助（全国大会団体・個人出場者補助）
		2,000,000	2,987,000	▲987,000	149.4%	課外活動補助（学外施設利用料補助）
		150,000	46,000	104,000	30.7%	課外活動補助（大会プログラム広告掲出料）
	A（計）	10,050,000	8,217,928	1,832,072	81.8%	
	学生各種活動補助 B（計）	2,700,000	2,700,000	0	100.0%	コンピテンシー診断年間運用費補助
		3,694,000	3,330,560	363,440	90.2%	キャリアデザインプログラム講座講師料、企業情報提供料、学内企業説明会業務委託
		1,040,000	595,200	444,800	57.2%	SPI試験受験料
	B（計）	7,434,000	6,625,760	808,240	89.1%	
		7,000,000	7,000,000	0	100.0%	国際交流活動補助（中国・韓国・台湾からの短期研修生受入れ、派遣留学生への補助）
		3,970,000	3,970,000	0	100.0%	奨学金事業補助（成績優秀者学業奨励金補助）
		6,500,000	5,226,948	1,273,052	80.4%	北星オープンユニバーシティ講座受講料補助
		3,500,000	3,500,000	0	100.0%	ボランティア活動
		300,000	0	300,000	0.0%	新規（学部学会研究発表の経済的支援事業補助（仮称））2019年度実施せず（取り下げ）
	(小計)	38,754,000	34,540,636	4,213,364	89.1%	
〃第6号	広報活動費	3,200,000	2,704,114	495,886	84.5%	後援会だより発行費（年4回発行）
		5,000	1,560	3,440	31.2%	会員台帳・活動報告書作成費等（10年に1回作成　2016作成）
	(小計)	3,205,000	2,705,674	499,326	84.4%	
〃第7号	事務運営費	600,000	440,940	159,060	73.5%	事務運営費（郵送料・資料印刷・振込手数料・後援会備品類・その他）
		1,500,000	1,810,571	▲310,571	120.7%	役員会・総会・懇親会　等
	(小計)	2,100,000	2,251,511	▲151,511	107.2%	
	後援会事業基金	7,000,000	7,000,000	0	100.0%	
	大学行事助成費	2,050,000	2,049,840	160	100.0%	新入生への援助（USBメモリ&マグボトル）
		8,000,000	459,390	7,540,610	5.7%	卒業生への援助（3月卒業記念祝賀会開催）新型コロナウイルスのため開催中止、キャンセル料発生
		200,000	187,655	12,345	93.8%	卒業生への援助（前期末卒業記念祝賀会開催）
		4,510,000	4,119,390	390,610	91.3%	卒業生への援助（卒業記念PHOTOBOOK）
		900,000	781,000	119,000	86.8%	卒業生への援助（卒業証書ホルダー）
		1,000,000	513,256	486,744	51.3%	文化事業援助（チャペルコンサート5月、12月、講演会）
	(小計)	16,660,000	8,110,531	8,549,469	48.7%	
予備費		945,233	0	945,233		
次年度繰越金			19,484,862	▲19,484,862		
計		91,872,233	95,212,154	▲3,339,921		

【後援会事業基金積立会計】

	2018年度末残高	予算額 2019年度繰入額	2019年度取崩額	決算額 2019年度繰入額	2019年度取崩額	2019年度末残高	摘要
事業基金		7,000,000	0	7,000,000	0		
受取利息		2,000		2,978			
計	35,110,269	7,002,000	0	7,002,978	0	42,113,247	

2020年度 北星学園大学後援会 事業計画

1．2020年度　会員数見込

在学生父母　4,094名（休学と兄弟姉妹等減免を除く）
同窓生　6名
4,100名

2．事業計画（案）

（1）教育・研究条件整備補助事業（会則第4条第1号）
①図書の充実のため「後援会文庫」　**減額**
②事務効率化のための事務用機器の購入費　**補助なし**
③教育用機器充実のための機器購入費　**補助なし**
※上記①～③の減額分は（5）⑪学生への通信環境整備等支援金補助に充てる

（2）教育研究活動補助事業（会則第4条第2号）
①教育・研究活動の充実のための**補助なし**（「北星ビジネス通信」に係る費用）
※（5）⑪学生への通信環境整備等支援金補助に充てる
②教員の学術出版に対する補助

（3）学術講演会・学会補助事業（会則第4条第3号）
①全国学会（含む北海道大会）の学内開催における**補助なし**
新型コロナウイルス感染拡大予防のため学内開催は原則として不可
②北星学園大学英語教員研究協議会（卒業生の中学・高校教員と本学教員）の活動に対する**補助なし**
新型コロナウイルス感染拡大予防のため今年度は中止
③北星教職ネットワーク（特別支援学校を中心とした現役教員として活躍する卒業生のネットワーク）**補助なし**
※上記①～③の減額分は（5）⑪学生への通信環境整備等支援金補助に充てる
④心コミ学科主催：北星・心コミラウンドテーブルに対する補助
⑤福祉心理学科主催：北星心理学フォーラムに対する補助

（4）地区別懇談会事業（会則第4条第4号）
①札幌地区～全学部（文学部、経済学部、社会福祉学部、短期大学部）合同で開催（年に2回）
新型コロナウイルス感染拡大予防のため**7月は中止**、10～11月に2回開催
②北海道内主要都市（函館、苫小牧、北見、旭川、帯広、釧路）での開催
新型コロナウイルス感染拡大予防のため**地方開催中止**
※上記①②の代替として、全会員に地区別父母懇談会冊子資料を送付する
※上記①②の減額分は（5）⑪学生への通信環境整備等支援金補助に充てる

（5）学生各種活動補助事業（会則第4条第5号）
①課外活動の充実のための備品購入
新型コロナウイルス拡大により活動制限があり**減額**
②大学祭に係る援助
③全国大会出場者への補助（個人及び団体に対して旅費交通費等の一部補助）
新型コロナウイルス拡大により活動制限があり**減額**
④サークル活動活性化に係る費用補助（前年度使用分の学外施設利用料）
⑤課外活動広告補助（大会等のプログラム広告掲出料）
⑥就職活動の充実のための補助
・コンピテンシー診断年間運用費補助
・キャリア・デザイン・プログラム（CDP）講座講師料
・SPI試験料補助
・学内企業説明会業務委託
⑦国際交流活動の充実のための補助（教育の国際化援助、国際交流事業全般）
新型コロナウイルス拡大により派遣留学、受入留学とも縮小のため**減額**
⑧奨学事業補助（成績優秀者学業奨励金補助）
⑨資格取得のための北星オープンユニバーシティ講座受講料補助（受講料の2割）
新型コロナウイルス感染拡大予防のため、講座数縮小のため**減額**
⑩学生ボランティア（震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等）
前年度までの残額があり減額、国際ボランティアは新型コロナウイルス拡大により中止
※上記①③⑦⑨⑩の減額分は（5）⑪学生への通信環境整備等支援金補助に充てる
⑪［新規］「学生への通信環境整備等支援金」補助
⑫［新規］「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助

（6）広報活動事業（会則第4条第6号）
①「後援会だより」年3回発行（「北星学園報」を会員に同封し学園情報の提供を行う）
新型コロナウイルス拡大により後援会行事等中止のため発行回数減（8月発行取りやめ）
②「会員台帳（名簿）」及び「後援会活動報告書」の作成

（7）その他の事業（会則第4条第7号）
①新入生への援助（USBメモリー・マグボトル・トートバッグの提供）
②卒業生への援助（卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念品贈呈等）
③文化事業援助（大学主催の文化講演会、各種コンサート開催等の謝礼）
新型コロナウイルス感染拡大予防のためコンサート・講演会は中止
（5）⑪学生への通信環境整備等支援金補助に充てる

3．事業基金繰り入れ　全体の事業計画及び予算の執行状況を勘案し、本年度は繰り入れを行わない

4．事業基金積立金の取り崩し　本年度は取り崩しを行わない

5．新型コロナウイルス拡大による特別予算措置

新型コロナウイルス拡大により後援会事業を縮小するため、予算の一部を学生に還元する
（1）卒業生（4年次）に対し、一人5,000円相当の商品券を卒業時に贈呈する
（2）1～3年次に対し、次年度の後援会費を一人当たり5,000円減額して徴収する

2020年度 北星学園大学後援会予算

【収入の部】

科目	2019年度予算	2019年度決算	2020年度予算	決算対比	摘要
会費	78,980,000	82,320,000	81,940,000	▲380,000	父母 @20,000*4,094名（内訳：大学3,703名、短大部421名 ＊休学除く　＊兄弟減免30家庭返戻　＊2020.5.1現在） ＊同窓生等 @10,000*6名
受取利息	500	421	400	▲21	
雑収入	0	0	0	0	
寄付金	0	0	0	0	
前年度繰越金	12,891,733	12,891,733	19,484,862	6,593,129	
計	91,872,233	95,212,154	101,425,262	6,213,108	

【支出の部】

会則条項	科目	2019年度予算	2019年度決算	2020年度予算	決算対比	摘要
第4条第1号	教育・研究条件整備補助	3,000,000	3,000,000	2,000,000	▲1,000,000	後援会文庫⇒減額＊1
		1,800,000	1,800,000	0	▲1,800,000	事務用機器補助⇒減額＊1
		3,800,000	3,800,000	0	▲3,800,000	教育用機器補助⇒減額＊1
	(小計)	8,600,000	8,600,000	2,000,000	▲6,600,000	
〃第2号	教育・研究活動補助	300,000	300,000	0	▲300,000	北星ビジネス通信補助⇒減額＊1
		3,757,000	2,996,688	2,000,000	▲996,688	学術出版補助（申請2件分）
	(小計)	4,057,000	3,296,688	2,000,000	▲1,296,688	
〃第3号	学術講演会・学会補助	1,501,000	1,390,180	0	▲1,390,180	全国学会学内開催補助　新型コロナウイルスの影響により今年度は原則外部貸出なし⇒減額＊1
		50,000	50,000	0	▲50,000	北星学園大学英語教員研究会補助　新型コロナウイルスの影響により今年度中止⇒減額＊1
		200,000	194,800	0	▲194,800	北星教職ネットワーク補助⇒減額＊1
		170,000	336	150,000	149,664	心コミ学科主催（心コミラウンドテーブル補助）＊在学生含む事業のため補助
		130,000	0	130,000	130,000	福祉心理学科主催（北星学園大学心理学フォーラム補助）＊在学生含む事業のため補助
	(小計)	2,051,000	1,635,316	280,000	▲1,355,316	
〃第4号	地区別父母懇談会費	8,500,000	7,586,936	1,800,000	▲5,786,936	後援会地区別父母懇談会費（10～11月に札幌で2回開催予定）　中止：函館、苫小牧、北見、旭川、帯広、釧路　地区懇冊子を全家庭分印刷し郵送する
〃第5号	学生各種活動補助	2,000,000	1,846,590	1,000,000	▲846,590	課外活動補助（備品購入）　新型コロナウイルス拡大により活動制限期間あり⇒減額＊1
		300,000	300,000	300,000	0	課外活動補助（大学祭　援助）
		2,200,000	2,030,160	2,200,000	169,840	課外活動補助（大学祭　テント・ブース等）
		3,400,000	1,008,178	1,000,000	▲8,178	課外活動補助（全国大会〔団体・個人〕出場）新型コロナウイルス拡大により活動制限期間あり⇒減額＊1
		2,000,000	2,987,000	3,400,000	413,000	課外活動補助（学外施設利用料補助）　前年度活動分への補助
		150,000	46,000	150,000	104,000	課外活動補助（大会プログラム広告掲出料）
		2,700,000	2,700,000	2,700,000	0	就職活動補助（コンピテンシー診断年間運用費）
		3,694,000	3,330,560	3,646,000	315,440	就職活動補助（キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・業界研究セミナー等運営費、学内企業説明会業務委託、企業情報検索手数料）
		1,040,000	595,200	1,040,000	444,800	就職活動補助（SPI試験受検料：大学2,3年、短大2年）
		7,000,000	7,000,000	5,500,000	▲1,500,000	国際交流活動補助（中国・韓国・台湾からの短期研修生受入れ、派遣留学生への補助等）　新型コロナウイルス拡大により派遣・受入れとも縮小⇒減額＊1
		3,970,000	3,970,000	3,970,000	0	奨学金事業補助（成績優秀者学業奨励金補助）
		6,500,000	5,226,948	4,500,000	▲726,948	北星オープンユニバーシティ講座受講料補助　新型コロナウイルス拡大のため在学生対象資格取得講座のみ開講⇒減額＊1
		3,500,000	3,500,000	0	▲3,500,000	ボランティア活動（被災地派遣、前年度までの残額があるため今年度予算執行しない、国際ボランティアは中止⇒減額＊1
		0	0	25,000,000	25,000,000	新規：新型コロナウイルス拡大による遠隔授業発生のための「学生への通信環境整備等支援金」補助　＊1で減額した科目の予算をここに充てる
		300,000	0	0	0	学部学会研究発表の経済的支援事業補助（仮称）＝取り下げ
		0	0	100,000	100,000	新規：「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助
	(小計)	38,754,000	34,540,636	54,506,000	19,965,364	
〃第6号	広報活動費	3,200,000	2,704,114	2,250,000	▲454,114	後援会だより発行費（年4回発行）⇒今年度は年3回発行
		5,000	1,560	5,000	3,440	会員台帳・活動報告書作成費等（10年に1回作成　2016作成）
	(小計)	3,205,000	2,705,674	2,255,000	▲450,674	
〃第7号	事務運営費	600,000	440,940	450,000	9,060	事務運営費（郵送料・資料印刷・振込手数料・後援会備品類・その他）
		1,500,000	1,810,571	500,000	▲1,310,571	役員会・総会・懇親会　等　新型コロナウイルス拡大により第1回役員会、総会懇親会中止⇒減額＊1
	(小計)	2,100,000	2,251,511	950,000	▲1,301,511	
	後援会事業基金	7,000,000	7,000,000	0	▲7,000,000	
	大学行事助成費	2,050,000	2,049,840	2,384,800	334,960	新入生への援助（トートバック、USB、マグボトル）
		8,000,000	459,390	7,500,000	7,040,610	卒業生への援助（3月卒業記念祝賀会開催）
		0	0	6,250,000	6,250,000	卒業生への援助（後援会活動減のため商品券贈呈　@5,000＊1,250）
		200,000	187,655	200,000	12,345	卒業生への援助（前期末卒業記念祝賀会開催）
		4,510,000	4,119,390	4,300,000	180,610	卒業生への援助（卒業記念PHOTOBOOK・写真データ）
		900,000	781,000	900,000	119,000	卒業生への援助（卒業証書ホルダー）
		1,000,000	513,256	0	▲513,256	文化事業援助（チャペルコンサート、講演会等）　新型コロナウイルス感染予防のため全コンサート中止　減額＊1
	(小計)	16,660,000	8,110,531	21,534,800	13,424,269	
予備費		945,233	0	900,000	900,000	0.9%
次年度繰越金			19,484,862	15,199,462	▲4,285,400	大学1～3年次、短大1年次の次年度後援会費に充てる　@5,000*3,000=15,000,000
計		91,872,233	95,212,154	101,425,262	6,213,108	

【後援会事業基金積立会計】

	2018年度末残高	2019年度決算額 繰入額	取崩額	2019年度末残高	2020年度予算額 2020年度繰入額	2020年度取崩額	2020年度末見込額
事業基金		7,000,000	0		0	0	
受取利息		2,978			0		
計	35,110,269	7,002,978	0	42,113,247	0	0	42,113,247

2020年度地区別父母懇談会報告

後援会では、例年、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧地区で各１回、札幌地区で2回の父母懇談会を開催しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、今年度は地方会場での開催を中止とし、札幌地区での対面開催も見送ることといたしました。

地区別父母懇談会は保証人の皆さまと教職員が直接お会いできる貴重な機会として、後援会として大切にしている行事ですので、会員の皆さまに少しでも安心していただけるよう、以下のような取り組みを行いました。今年度は残念ながら対面ではない形となりましたが、来年は通常の後援会活動ができるよう心より願っております。

１．大学・後援会役員からの動画メッセージ

2021年3月末まで大学ホームページで公開しております。

後援会長、学長、副学長、各学部長、学生部長からのメッセージ、およびキャリアデザインセンター長からの就職活動に関する動画メッセージを配信していますので、ぜひご覧ください。

２．個別相談（メールまたは電話）

10月中旬～11月中旬にかけてメールまたは電話にてご対応いたしました。なお、学内の担当部署は以下のとおりとなっておりますので、今後もご相談等がございましたらご確認のうえ、お問合せください。

担当部署一覧

相談内容	担当部署
授業の履修や単位修得状況、休退学手続きなど修学全般に関する相談	教育支援課
就職に関する相談	就職支援課
留学に関する相談	国際教育課
各種奨学金、サークル活動に関する相談	学生生活支援課
体調に関する相談	医務室
心の不調等に関する相談	学生相談室 電話：011-891-3929（直通） メール（予約専用）： gakuseisoudan@hokusei.ac.jp
学費に関する相談	財務課

＊電話：011-891-2731（代表）
＊電話対応時間：平日 8：45～11：15、12：30～16：45

北星学園大学サポーターズ　寄付金募集についてのお願い

北星学園大学および北星学園大学短期大学部は、財政基盤の充実･強化を図り、教育研究、学生支援、社会貢献等に係る各種事業をさらに発展させることを目的に「北星学園大学サポーターズ寄付金」を募集いたします。

この寄付金は、寄付者自らの思いを直接活かせるよう、ご寄付の使途先をお選びいただけます。

募集要項

募集期間：2020年4月～2021年3月
寄付金額：1口1万円
（何口でも喜んでお受けいたします）
※本寄付金は任意です

ご寄付に関する税控除について

個　　人
所得税及び住民税の控除の対象となります。
※住民税については各市町村の条例で指定されている場合に寄付金税額控除の対象となります。

法人･団体
特定公益増進法人に対する寄付金または受配者指定寄付金として、お申込みいただけます。
これらは、ともに税の優遇措置が認められています。
※詳細はホームページにてご確認ください。

お申込み・お振込み方法

1インターネット利用（クレジットカード決済）
本学のホームページまたは下記のQRコードから寄付のサイトに接続できます。

（スマートフォンからもお申込み可能）
http://www.hokusei.ac.jp/donation/

2銀行振込
北星学園募金事務局（北星学園大学財務課）にお電話またはメールにてお問い合わせください。
寄付申込書と寄付払込票をお送りいたします。

3大学窓口利用（平日9：00～17：00）
募金事務局（財務課）へ直接ご持参ください。

お問い合わせ先

北星学園募金事務局（北星学園大学財務課）
〒004-8631　札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
TEL：011-891-2731 FAX：011-892-6097
Email：donation@hokusei.ac.jp
HP：http://www.hokusei.ac.jp/donation/

ご寄付の使途先

①通信環境整備等支援金給付事業
本学では新型コロナウイルス感染症の影響により、原則、前期の授業を遠隔授業といたしました。そこで、学生の通信環境整備等にかかる経費負担を少しでも軽減するための緊急支援として本学学部生及び短期大学部生全員を対象に、一人当たり一律50,000円を給付することといたしました。賜りました寄付金は、学生への緊急支援「通信環境整備等支援金」の給付事業の財源として用いさせていただきます。

②教育研究サポート
本学が教育研究活動において必要とする分野に活用させていただきます。最近では、北星ピア･サポーターや「学び」のためのプロジェクト等、学生主体の様々な活動が盛んに行われております。

ご厚志への感謝

ご芳名の掲載

ご支援を賜わりました皆さまへ御礼の意を込めて、ご芳名を北星学園広報やホームページ等に掲載させていただきます。
（ご希望されない方は寄付申込書等でお知らせください）

クリスマスカードの送付

ご寄付をいただいた皆さま全員にお送りさせていただきます。
（12月にご寄付をいただいた場合は、翌年の12月にお送りさせていただきます）

北星学園大学オリジナルグッズの贈呈

5口以上のご寄付をいただいた皆さまに、北星学園大学オリジナルグッズをお贈りいたします。
オリジナルグッズは下記の2種類からお選びいただけます。

卒業式のご案内

2020年度卒業式を以下のとおり予定しています。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては開催方法の変更または中止とする場合がありますのでご了承願います。その際は本学ホームページにてお知らせいたしますので、ご確認ください。

なお、卒業式後に予定していました卒業記念祝賀会については、参加者の健康や安全の確保を第一に考えた結果中止といたします。

●卒業式
日時：2021年3月15日（月）
①経済学部・短期大学部
開場：10時
開式：11時～12時（予定）
②大学院・文学部・社会福祉学部
開場：14時
開式：15時～16時（予定）
※卒業式は新型コロナウイルス感染拡大予防のため、「2部制」で実施予定。
場所：札幌文化芸術劇場「hitaru(ヒタル)」
（札幌市中央区北1条西1丁目）

※卒業記念祝賀会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止

寄付者芳名一覧（2020年4月～2020年10月）

寺岡　宏　樋田　繁治郎　古賀　清敬　上西　哲雄　佐藤　修子　秋田谷　英次　鈴木　克知　朝倉　美恵子　吉田　美智子　羽毛田　常治　山本　敏子　山口　ユリ　高橋　章　越江　真理　竹島　浩一　大原　昌明　小村　知江子　山西　爾　山井　理恵　田中　正博　谷　さつき　川島　善孝　今　康昭　鈴木　峰子　伊藤　新一郎　中屋　晃　木村　哲晃　木村　美奈　笠松　英雄　川部　大輔　河原　歳也　中村　浩　竹内　禎哉　養内　豊　片岡　徹　山本　一博　山本　慶子　幸松　紘史　桑原　大幸　山口　博教　河野　和枝　田実　潔　坂内　正　遠藤　太郎　内山　智　田名部　正彦　山本　範子　藤原　里佐　篠田　優　後藤　靖宏　前村　俊一郎　南　計之　野田　ひさし　髙木　行子　岡田　勝　大畑　揮義　廣瀬　慶治　永井　信夫　大坊　郁夫　塩崎　和憲　池田　淳志　石丸　オリエ　土居　隆弘　大野　尚子　高儀　照夫　矢三　隆司　根本　博光　遠田　嘉憲　志水　浩樹　北川　幸江　秋本　修　鹿熊　裕志　幸坂　敬徳　川原　靖彦　佐藤　剛　木澤　賢人　萱野　智篤　湊　史郎　修　震傑　増田　好純　鳴海　昌江　田邉　等　ロバートJ.トムソン　ヘイディE.トムソン　白鳥　金吾　横山　穣　コッター･マシュー･ジェイムス　田中　耕一郎　永井　順子　野原　克仁　山本　慎平　安部　雅仁　中地　美枝　中村　和彦　西原　明希　加賀谷　薫　金子　大輔　伊藤　蘭　本間　明夫　木村　尚　西田　充潔　中田　龍三郎　眞嶋　良全　島田　桂子　光増　昌久　萩原　浩太　和田　美江　黄　雅雯　高野　和美　大友　秀治　大島　寿美子　斎藤　彩世　竹内　康二　藤木　晶子　鈴木　弘子　ゲッツ･トーマス　ジェームズ･E.アリソン　岡田　義明　岡部　洋實　加来　秀一　河村　一　吉荒　龍哉　宮下　稔　駒ヶ嶺　剛史　古川　敬康　五味田　泰　今城　慰作　酒井　玲子　秋山　康文　上村　綾　谷　暎子　竹野内　真樹　中手　日子　長谷川　典子　堤　政彰　渡辺　誠二　北城　泰典　北星学園大学同窓会　帯広支部　矢吹　哲夫　鈴木　克典　眞鍋　武　村岡　有香　山崎　孝博　北星学園女子中学高等学校同窓会　岩木　敏　陰山　隆　仲川　喜久子　安田　順助　秋森　弘　株式会社橋本工業　代表取締役　橋本　雄二　大平　学　深澤　秀則　佐藤　順子　藤田　雄司　ビルドプロテック　株式会社　髙橋　百代　斉藤　正広　匿名希望　92名

各種事業別内訳（単位：円）

内　訳	件数	金額
学園全体の教育の充実	12	602,658
通信環境整備等支援金	225	14,293,000
教育研究サポート	12	385,000
ボランティア活動サポート	1	10,000
キャンパス設備サポート	3	70,000
奨学サポート	14	1,476,000
社会貢献・地域連携サポート	1	10,000
国際サポート	3	30,000
スポーツ・文化活動サポート	2	110,000
計	273	16,986,658

寄付者区分別内訳（単位：円）

区　分	件数	金額
在学生父母	35	2,140,000
同窓生	43	1,155,000
役員	12	1,292,658
教職員・旧教職員	170	11,653,000
一般・団体	13	746,000
計	273	16,986,658

※ご芳名の掲載は、本学へ入金された日で集計しております。
（インターネットからクレジット決済でご寄付をされた場合、本学への入金が確認されるまで通常1～2か月程度を要します）

あとがき

今年はコロナ禍のため、残念ながら地区別父母懇談会を対面で開催することができませんでした。皆様の健康が守られ、心穏やかに新年を迎えられますようお祈りいたします。

後援会事務局　西藤・室山